

※住所等に変更がない場合は、氏名のみ記入してください。

御記入担当者名:

住 所:

氏 名:(会社名)

TEL: () FAX: ()

この調査は、令和6年1月から12月までの1年間について記入してください。

1 該当する業種の番号を全て回答欄に記入してください。

①素材生産業	②原木市場	③製材業	④木材販売業	⑤合板業
⑥チップ業	⑦建築業	⑧育林業	⑨その他	

回答欄							

2 素材・製材品の入荷量について記入してください。(自家消費分を含む)

(1)産地別素材・製材品入荷量

単位:m³

区分		国産材				外材 ^{※1}					
		県内材		県外材		計	南洋材	米材	北洋材	NZ材	その他 (欧州材)
		針葉樹	広葉樹	針葉樹	広葉樹						
素材	丸太					ア					
	半製品 ^{※2}										
製材品	建築用材										
	それ以外										

※ 1 外材は、県外から入荷した量のみを記入し、県内業者から仕入れた分は含めないでください。

2 半製品とは、外材のうち再製材を要する素材です。

3 半製品・製材品については素材換算しない実数値を記入してください。

4 1石は0.278m³として計算し、四捨五入して整数で記入してください。(例:13石=3.614m³ → 4m³)

5 加工工程の一部を県外業者に依頼するもの(自社に戻るもの)は含めないでください。

(2)仕入れ先別丸太(国産材)入荷量

単位:m³

計	産地別	国有林			民有林		
		原木市場	素材生産業者 ・森林組合	その他 ()	原木市場	素材生産業者 ・森林組合	その他 ()
ア	県内						
	県外						

※ 1 (1)産地別素材・製材品入荷量の国産材丸太の計アがある場合記入してください。

2 (1)国産材丸太の計アと(2)計アは一致します。

3 県外への出荷量について記入してください。(県外へ出荷している方のみ)

単位:m³

区分		栃木県への出荷								
		県内材		県外材		外材				計
		針葉樹	広葉樹	針葉樹	広葉樹	南洋材	米材	北洋材	NZ材 その他 (欧州材)	
丸太										
製材品	建築用材									
	それ以外									

↓↓2ページに続きます↓↓

単位:m³

区分		茨城県への出荷									計
		県内材		県外材		外材					
		針葉樹	広葉樹	針葉樹	広葉樹	南洋材	米材	北洋材	NZ材	その他 (欧州材)	
丸太											
製材品	建築用材										
	それ以外										

単位:m³

区分		首都圏（東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県）への出荷									計
		県内材		県外材		外材					
		針葉樹	広葉樹	針葉樹	広葉樹	南洋材	米材	北洋材	NZ材	その他 （欧州材）	
丸太											
製材品	建築用材										
	それ以外										

単位:m³

区分		甲信越（ 山梨県 ・ 長野県 ・ 新潟県 ）への出荷									計
		県内材		県外材		外材					
		針葉樹	広葉樹	針葉樹	広葉樹	南洋材	米材	北洋材	NZ材	その他 （欧州材）	
丸太											
製材品	建築用材										
	それ以外										

単位:m³

区分		東北（ 福島県 ・ 宮城県 ・ 山形県 ・ 岩手県 ・ 秋田県 ・ 青森県 ）への出荷									計
		県内材		県外材		外材					
		針葉樹	広葉樹	針葉樹	広葉樹	南洋材	米材	北洋材	NZ材	その他 （欧州材）	
丸太											
製材品	建築用材										
	それ以外										

単位:m³

区分		その他									計
		県内材		県外材		外材					
		針葉樹	広葉樹	針葉樹	広葉樹	南洋材	米材	北洋材	NZ材	その他 (欧州材)	
丸太											
製材品	建築用材										
	それ以外										

4 製材用機械について記入してください。（工場別、自社で生産を行っている業者のみ）

(1) 製材用動力の出力数

① kW ② kW ③ kW

※製材機用動力に加え、製材に関係のある動力(目立て機、巻き上げ機、ベルトコンベアー等)も全て含めてください。

※工場等が複数ある場合、工場毎に記入願います。3つ以上ある場合、規模上位の2つを①、②に、③にその他合計を記入ください。

(2) 製材機械等の年間稼働日数及び平均日稼働時間

年間稼働日数	日/年	平均日稼働時間	時間/日
--------	--------------------------	---------	---------------------------

※平均日稼働時間は、休憩時間等を含めず、30分単位で記入してください。（例:6時間30分は6.5時間/日と記入）

↓↓3ページに続きます↓↓

5 R5年1月～12月までで機械保有状況に変更があった場合は記入してください。

	機械の名称	区分				対応規格等または型番
		追加	台	処分	台	
1	丸鋸	追加	台	処分	台	
2	帯鋸(シングル)	追加	台	処分	台	
3	帯鋸(ツイン)	追加	台	処分	台	
4	台車(送材車付帯鋸盤)	追加	台	処分	台	
5	グレーディングマシン	追加	台	処分	台	
6	木材乾燥機	追加	台	処分	台	
7	モルダー	追加	台	処分	台	
8	チップパー	追加	台	処分	台	
9	その他	追加	台	処分	台	

6 用途別生産量(半製品も含む)を記入してください。(自社で生産している業者のみ)

単位:m³(チップはトン)

区分	小計	建築用材				土木建設用材 (丸棒加工含む)	木箱仕組板 梱包用材	家具建具用材
		板類	うちラミナ材	ひき割	ひき角			
県内材								
県外材								
外材								
計	イ							

区分	チップ(絶乾重量:トン)			オガ		その他 ()
	製紙用	燃料用	その他	きのこ用	きのこ以外	
県内材						
県外材						
外材						
計						

※ 1 建築用材の分類は、以下のとおりです。

板 類・・・天井板、羽目板、野地板、床板用原板 等

ひき割・・・間柱、敷居、鴨居、胴縁、垂木 等

ひき角・・・柱、土台、梁、桁、母屋 等

2 ラミナ材の生産量は、板類の内数としてください。

3 チップは絶乾重量(単位:トン)で記入し、オガは素材換算しない値で記入してください。

4 チップ・オガについては、原木から直接生産したものを記入し、端材・廃材処理によって生産したものは含めないでください。(端材・廃材等から生産したチップ・オガは、下記の7 廃材処理の項目に計上してください)

7 建築用材の出荷先について記入してください。(建築用材を生産している業者のみ)

単位:m³

総計	納入先別納入実績					
	自社使用	大工・工務店	プレカット工場	大手住宅メーカー	木材販売業	その他 ()
イ						

※ 1 6の用途別生産量の建築用材小計イと7の出荷実績の総計イは一致します。

2 卸売業・小売業・問屋・商社は、木材販売業に含めてください。

8 製材・チップ工場の廃材処理について記入してください。

単位:m³

総計	チップ原料			オガ			ボイラー等 燃料	焼却	廃棄	無償提供	その他 ()
	製紙用	燃料用	その他	きのこ用	畜産敷料用	その他					

※ 1 素材換算した量を記入してください。

2 チップは1トン＝素材1.3m³、オガは1.0m³＝素材0.5m³で計算してください。

9 県に対する要望がありましたら、自由に記入してください。